地域連絡用無線システム

AI·NEED

地域連絡用無線 (親機)

AN-P13

地域連絡用無線 (子機)

AN-C13

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。

本機は日本国内専用モデルの為、外国で使用することはできません。

キューブワン情報株式会社

本機は、デジタル簡易無線の登録局用無線機を内蔵しています。本機をお使いいただくには、総務省総合通信局へ無線局の登録申請が必要です。登録申請をおこない、登録状が届いてから使用してください。登録申請をしないまま運用した場合は、不法無線局となり 1 年以下の懲役　または 100 万円以下の罰金に処せられることになります。十分ご注意ください。

キューブワン
CUBE ONE

©B62-2545-00

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、次の内容 (表示と意味) をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の近くに具体的な注意内容を示しています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) を示しています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容を示しています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠危険

引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリン等の可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。

⚠警告

使用環境・条件

交通安全上、運転しながら交信するのはおやめください。

電子機器(特に医療機器)の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。

上空、航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、船舶内、中継局周辺、病院内では絶対に使用しないでください（電源も入れないでください)。運行の安全や無線局の運用や放送の受信に支障をきたしたり、医療機器が故障・誤動作する原因となります。

本機の取り扱いについて

本機を布・布団等で覆わないでください。火災の原因となります。

内部に金属片・異物等を入れたり、入りやすい環境で使用しないでください。

金属片･異物等が入った場合は、ご購入の販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

内部に水が入らないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。

本機に防塵、防水機能はありません。持ち運びの際は、異物や水滴が入らないようご注意ください。

AC 電源での使用について

AC100V 以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

濡れた手で電源プラグに触れたり、電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

タコ足配線はしないでください。過熱・発火の原因となります。

電源プラグの端子にほこりが付着したまま使用しないでください。ショートや過熱により火災や感電の原因になります。

使用方法について

アンテナやショルダーベルトを持って本機を振り回さないでください。人に当たってけがを負わせたり、ものに当たって本機が破損することがあります。

異常時の処置について

外観が変形、破損している場合は使用を中断し、ご購入の販売店にご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因になります。

内部に水や異物が入った場合や、落としたり、ケースを破損した場合、または異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態になった場合は、そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

煙が出たら、すぐに電源スイッチを切り、電池をはずし、AC 電源使用時は電源プラグを AC コンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

使用環境・条件

テレビやラジオの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。

ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多い場所には置かないでください。落下したり、倒れるとけがや故障の原因となります。

直射日光が当る場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。

本機を壁に掛ける際、付属のネジ以外のご使用はおやめください。落下の原因となることがあります。

湿気の多い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

結露した場合は、自然乾燥させるか、長い時間同じ環境に置くなどして、結露が無くなってからご使用ください。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

本機の取り扱いについて

アンテナを誤って目にささないようにご注意ください。

本体を持ち運ぶときは本体ケース以外の箇所を持って運ばないでください。本体の破損、落下、けがの原因となることがあります。

機械に巻き込まれる恐れのある場所では、注意して取り扱ってください。けがの原因となります。

落下などにより破損した部品には直接触らないでください。けがの原因になります。

車で持ち運びの際は置き場所に十分ご注意ください。

アンテナ端子に触れている間またはアンテナ被覆から金属部分が露出している場合は、送信しないでください。やけどの原因になります。

電池及び付属品脱着の際は爪や指を痛めないよう十分ご注意ください。

組立て、取付けに当っては十分なけが防止対策をしてから行ってください。

各接続端子には付属または指定のもの意外は接続しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

AC コードやマイクケーブルなどを不用意に本体やアンテナに巻き付けたりしないでください。故障や誤動作の原因になります。

長時間の連続送信はしないでください。本体の温度が上昇して、やけどの原因となります。

保守について

電源プラグ (磁石式) の先端にピンなど金属片やゴミを付着させないでください。発火・感電・ショート・やけどの原因となります。

水滴が付いたら、乾いた布でふきとってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナー、ベンジンは使用しないでください。劣化の原因となります。

本機のケースは開けないでください。感電・けが・故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

目次

安全上のご注意 2

ご使用の前に

準備する 8
付属品を確認する 8
各部の名称 9
操作部とマイクロホン 9
表示部 10

共通操作

受信操作 11
音声受信 11
音量を調節する 11
ちょっときて受信 11
送信操作 12
ちょっときて送信 12
基本機能について 13
録音 13
再生 13
消去 14
履歴 14

親機操作

親機機能について 15
PTT 送信 15
外部機器接続送信 16
定刻放送 16

その他

故障かな？と思ったら 17
オプション (別売品）について 18
仕様 19
保証とアフターサービス 20

説明上の注釈表記について

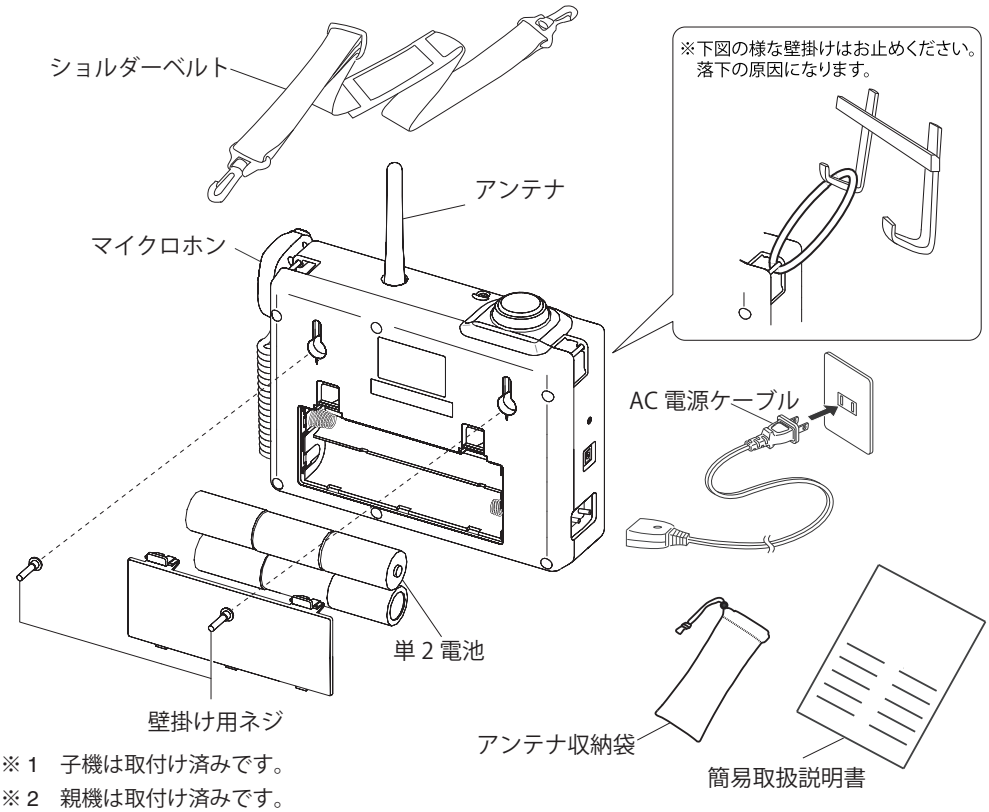
このマークが付いた注釈は、使用上での補足事項が記載されています。

準備する

付属品を確認する

付属品がすべて揃っていることをご確認ください。

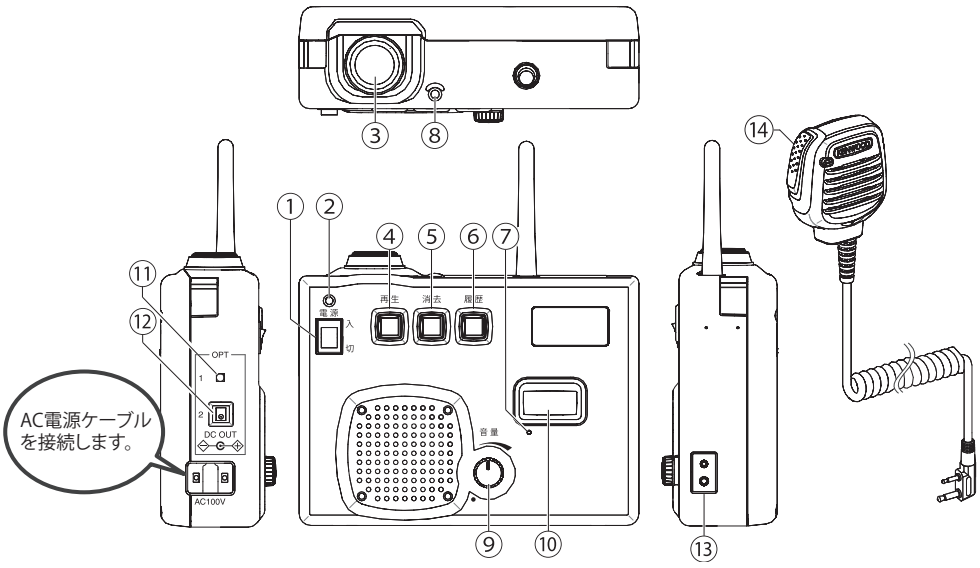
名称	数量	
	AN-P13	AN-C13
アンテナ	1	※1
アンテナ収納袋	1	—
ショルダーベルト	1	1
壁掛け用ネジ	2	2
マイクロホン	※2	—
AC 電源ケーブル	1	1
単 2 電池	6	6
簡易取扱説明書	1	1
取扱説明書（本書）	1	1



※1　子機は取付け済みです。
※2　親機は取付け済みです。

各部の名称

操作部とマイクロホン



① **電源スイッチ**
電源を入 / 切します。

② **電源LED**
電源の状態を表示します。

③ **ちょっときてスイッチ**
ちょっときて送信を行います。
ちょっときて受信(送信)状態を表示します。

④ **再生スイッチ**
録音メッセージの再生を行います。
未再生メッセージの件数をお知らせします。

⑤ **消去スイッチ**
録音データの消去を行います。

⑥ **履歴スイッチ**
ちょっときて受信の履歴表示を行います。
ちょっときて受信したことをお知らせします。

⑦ **チャンネル変更穴**
押すと、チャンネル変更を行います。

⑧ **話中LED**
受信状態を表示します。(電波時計含む)

⑨ **音量ボリューム**
受信音量、再生音量を変更できます。

⑩ **表示部**
各種状態を表示します。

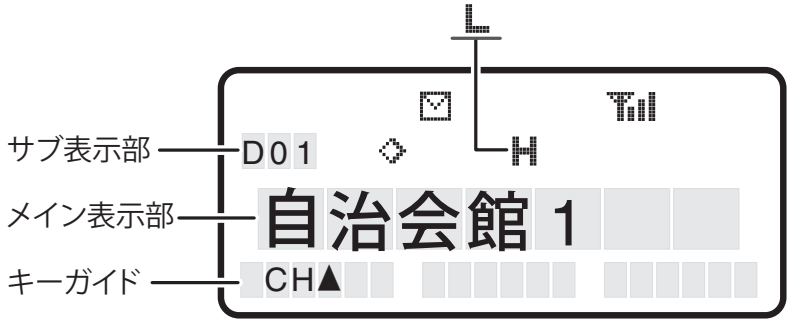
⑪ **音声入力端子 (親機のみ)**
外部機器から音声入力する際に接続します。

⑫ **DC OUT 端子**
通常は使用しません。

⑬ **2 連端子 (親機のみ)**
マイクロホンを接続します。

⑭ **PTT スイッチ (親機のみ)**
送信するときに使用します。

表示部



表示	説明
	受信している電波の強さに応じて表示します。 ：強　：中　：弱　：微弱　　消灯：電波無し
	秘話通信機能 ON を表示します。
	送信出力の設定を表示します。 H：ハイパワー出力 L：ローパワー出力
	サブ表示部：チャンネル番号を表示します。 ・D01　～ D30
	メイン表示部：以下の内容を表示します。 ・識別名称 ・「ちょっときて」メッセージ
	この機器では使用しません。
	キーガイド：この機器では使用しません。

受信操作

音声受信

1　電源スイッチを「入」にします。
「ピーッ」と鳴って電源が入ります。「切」にすると電源が切れます。
AC 電源で駆動している場合は電源 LED が「緑」に点灯します。
電池駆動している場合は電源 LED が「赤」に点灯します。
また電池残量が少なくなると電源 LED が「赤」点滅します。さらに電池残量が少なくなると送信禁止音が恒久的に出力され、送信を行うことができなくなります。

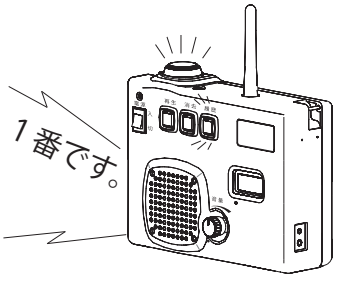
音量を調節する

1　音量ボリュームを回す
時計方向に回すと音量が大きく、反時計方向に回すと音量が小さくなります。
（音量ボリュームを反対方向に回しきっても、音が出なくなることはありません。）

ちょっときて受信

1　待受状態で相手からちょっときて送信されるとデータを受信します。
バックライトが点灯し、着信トーンが鳴動します。
その際ちょっときて LED と履歴 LED が点滅します。データの受信が終わったら表示部に " 完了 " と表示されます。

2　送信者情報を表示します。
メッセージ内容と送信者情報が表示され、送信者に割り当てられた番号を自動で読み上げます。

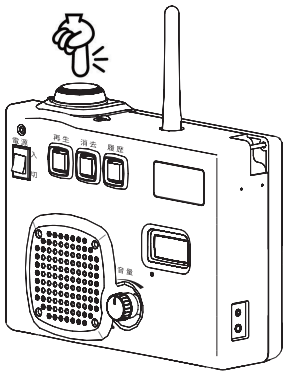


送信操作

ちょっときて送信

1　ちょっときてスイッチを 1 秒以上押します。

設定されている同一グループにちょっときて送信を行います。
送信時はバックライトとちょっときて LED が点灯します。



データ送信中は表示部に " データ送信 " と表示され、
データの送信が完了すると " 完了 " と表示されます。

基本機能について

録音

音声送信、音声受信の場合、自動で保存されます。子機は音声受信のみ録音を行いますが、親機は音声受信に加え音声送信の録音も行います。

また、呼出し音、チャイムを送信した親機は、呼出し音、チャイムの開始部分のみ録音を行います。

再生

1　再生スイッチを押します。

再生スイッチを押すと録音メッセージがある場合、最新の録音メッセージの再生を行います。その際、バックライトが点灯します。

録音された日時→録音メッセージの順番で再生します。

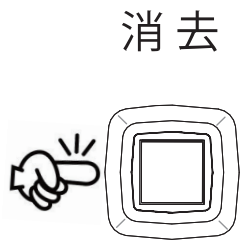
1 件以上未再生の録音メッセージがある場合、メッセージ LED が「橙」点滅します。

- 親機側で拡張固定台の録音スイッチ機能を使用している場合、子機側では録音されません。
- 録音メッセージは合計で最大 10 分 (最大 38 件分) まで保存できます。
- 録音メッセージが最大 10 分 (最大 38 件) を超える場合、録音メッセージの古い順に上書きされ置き換えられます。
- 再生スイッチを長押しすると録音メッセージの連続再生を行います。
- 録音メッセージ再生中に再生スイッチを押すと次の録音メッセージに移ります。
- 録音メッセージが 1 件もない場合、再生は行われません。
- 録音メッセージの再生中に再生スイッチを 1 秒以上長押しすると再生を終了します。

消去

2　消去スイッチを押します。

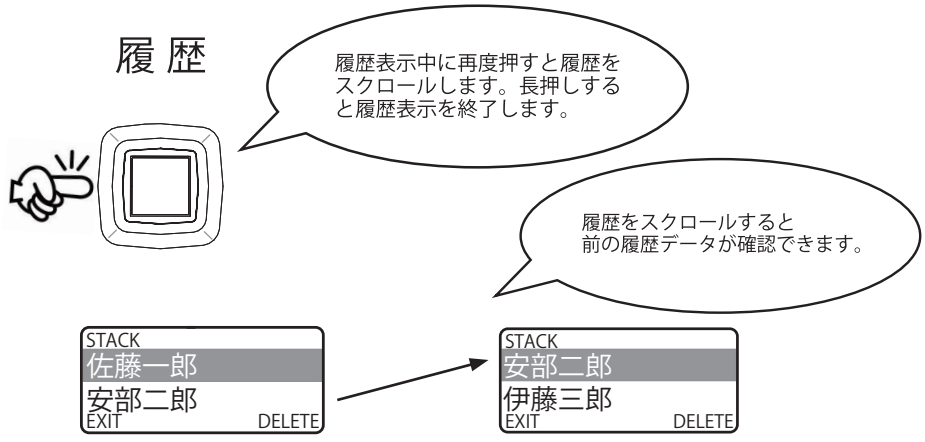
録音メッセージの再生中に消去スイッチを押すとピピッという音が鳴り、
再生中の録音メッセージを消去します。
消去スイッチを４秒以上長押しした場合、全録音メッセージの消去を行います。



履歴

3　履歴スイッチを押します。

履歴スイッチを押すとちょっときて受信の履歴を確認できます。
履歴スイッチを押すたびにバックライトが点灯します。



- ちょっときて LED/ 履歴 LED が点滅している時に履歴スイッチを押すとちょっときて LED/ 履歴 LED を消灯します。
- 同じ人から 2 回以上連続でちょっときて受信した場合、最新の履歴のみ残ります。
- 履歴表示、スクロールを行ってから 10 秒間、何も動作を行わないと、ちょっときて履歴表示を自動で終了します。

親機機能について

PTT 送信

1 **話中 LED が消灯していることを確認。**

2 **PTT スイッチを押し続ける。(送信開始)**
バックライトが点灯し、送信状態になります。

3 **チャイム自動送信**
チャイムが鳴ります。

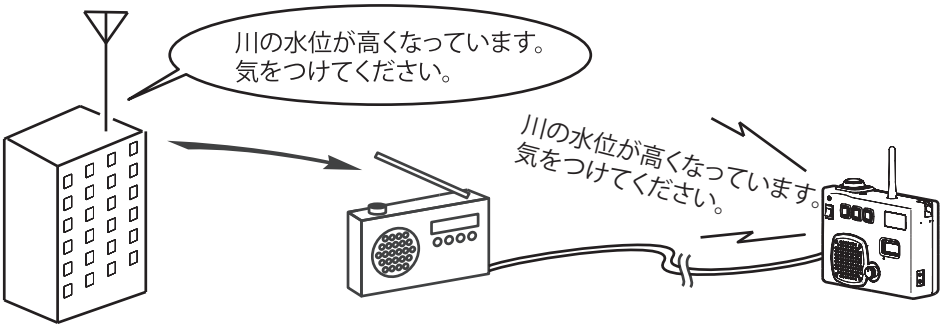
4 **話す**
チャイムが鳴り終わったのを確認してからマイクロホンに向かって話します。
マイクロホンは口元から 3 ～ 4cm 程度離してください。近づけすぎたり、離しすぎたりすると、受信相手が聞き取りにくくなります。

5 **PTT スイッチを離す (送信終了)**
PTT スイッチを離すと待受状態に戻ります。

- 連続送信は 4 分 50 秒まで可能です。この制限を越えると送信を停止します。
- 話中 LED が点灯・点滅している間は、送信が出来ません。（電波時計の点滅は除く）
- 話中 LED の状態示唆
  緑点灯：受信時 (グループ一致)、緑点滅：受信時 (グループ不一致)
  橙点滅：電波時計データ未取得、消灯：待ち受け時

外部機器接続送信

外部機器をセット本体に接続して音声入力があった場合、自動で送信を行います。
外部機器接続送信中はバックライトが点灯し、内蔵スピーカーからモニター出力されます。

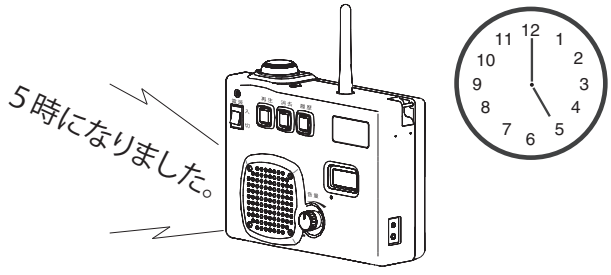


定刻放送

定刻放送を行う時刻になった場合、設定してある音声を送信します。

チャイム→設定音声の順に送信されます。

PTT 送信、外部機器接続送信が開始されている場合は、設定音声を加えた送信が行われます。定刻放送中はバックライトが点灯し、内蔵スピーカーからモニター出力されます。



- 定刻放送の設定データ (定刻放送の実施 / 未実施、送信時間、送信音声) をお客様側で修正するには、定刻放送設定アプリケーション、接続ケーブルが必要になります。
- 連続送信の残り時間が 1 分を切っている場合、連続送信終了後に定刻放送を行います。
- 定刻放送の時刻は電波時計の信号を基にしています。
- 電波時計信号の受信状態は電源を入れた直後に話中 LED で確認します。
- 電波時計を受信すると話中 LED が消灯します。10 分点滅が続くようであれば、電波時計を受信できておりませんので定刻放送ができません。
  電波時計の状態示唆
  電波時計受信時：話中 LED 消灯、電波時計未取得時：話中 LED 橙点滅
- 電源「入」+ 再生スイッチで時刻・定刻データ確認モードに入ります。
  時刻・定刻データ確認モード
  消去スイッチ：現在時刻の確認　再生スイッチ：定刻放送設定データの確認

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に下の表を確認してください。該当する症状がない場合や異常を解決できない場合はご相談ください。

症　状	原　因	処　置	参照ページ
電源が入らない (AC 電源運用時)	電源スイッチが「入」になっていない。	電源スイッチを「入」にする。	11
	AC 電源ケーブルが外れている。	AC 電源ケーブルを接続してください。	8
電源が入らない (乾電池運用時)	電源スイッチが「入」になっていない。	電源スイッチを「入」にする。	11
	電池が入っていない。	電池を入れてください。	8
	電池の向きが逆。	電池の向きを確認してください。	8
	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。	8
ちょっときて送信しない	1 秒以上押していない。	1 秒以上押してください。	12
メッセージ再生しない	録音メッセージがない。	録音メッセージがあるときに再生を行ってください。	13
	録音中、送受信中は再生できない。	動作が終わるまでお待ちください。	13
	定刻放送は録音されない。		13
メッセージ削除できない	録音中、送受信中は削除できない。	動作が終わるまでお待ちください。	14
ちょっときて履歴が確認できない	他機能の動作中は履歴確認が出来ない。(受信、送信、再生)	動作が終わるまでお待ちください。	14
送信できない	話中 LED が緑点灯 (点滅) している。	話中 LED が消灯するまでお待ちください。	15
	マイクロホンのコネクターが奥まで挿し込まれていない。	マイクロホンのコネクターを確実に挿し込んでください。	9
電池駆動で送信できない	電池が消耗している。	新しい電池を交換してください。	8
定刻放送が行われない (話中 LED が橙点滅している)	定刻放送の設定が行われていない。	定刻放送の設定を行ってください。	※ 1
	電波時計機能が停止している。	電波時計信号を受信させてください。	16
定刻放送を受信できない	電波状況が悪い。	設置場所を変えてみてください。	16

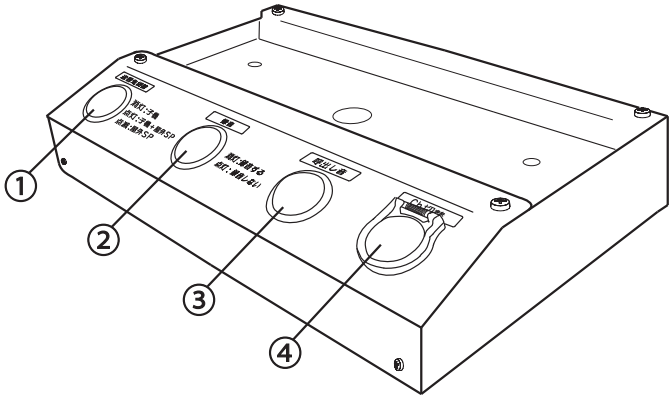
※ 1　定刻放送の設定につきましては定刻放送設定アプリケーションをご確認ください。

オプション (別売品) について

本機には、次のようなオプション (別売品) が用意されています。

・AN-P13E.....拡張固定台 /AN-P13 用オプション
・AN-B13.....定刻放送設定アプリケーション /AN-P13 用オプション
・KPG-22U..... プログラミングケーブル /AN-B13 用

AN-P13E 各部の名称と機能



No.	名称	機能及び状態示唆
①	送信先切替スイッチ	1 回短押し：送信先を切り替えます。 ①消灯：親機、子機のみに送信を行います。(初期値) ②橙点灯：親機、子機及び屋外スピーカーの両方に送信を行います。 ③橙点滅：屋外スピーカーのみに送信を行います。
②	録音スイッチ	1 回短押し：送信内容の録音有無を変更します。 ①消灯：録音する (初期値) ②赤点灯：録音しない
③	呼出し音スイッチ	長押し：PTT 送信中にこのボタンを押している間、呼出し音を送出します。
④	チャンネル切替スイッチ	1 回短押し：チャンネルを切り替えます。

- ①の点灯 (点滅) 状態、②の点灯状態から 5 分経過すると初期値に戻ります。
- ①の点灯 (点滅) 状態、②の点灯状態で送信終了後は初期値に戻ります。
- 送信先が屋外スピーカーのみの場合、録音は行われません。
- 屋外スピーカーの使用には専用の受信機が必要になります。屋外スピーカー用受信機のお求めに関しましては販売店にご相談ください。

仕様

機種名	AN-P13	AN-C13
サイズ (H×W×D)	165×225×65mm（突起物除く）	
重量	1.5kg（乾電池含む）	
送信出力	5/1W	
使用温度範囲	-10℃～ +50℃	
電源電圧	AC：100V　DC：9.0V（単 2 電池× 6 本）	
スピーカー最大出力	1.5W 以上 /8 Ω	
バッテリーライフ※1	5W：約 8 時間※2 1W：約 14 時間※2	5W：約 11 時間※3 1W：約 17 時間※3
電波型式	F1D（データ）、F1E（音声）	
チャンネル数	30 波※4	
変調方式	4 値 FSK	
受信感度	-4dB μ V（BER1%）	

●仕様は技術開発に伴い予告なく変更することがあります。

※ 1：パナソニック製 LR14EJ 乾電池 (EVOLTA) 使用 / 室温 25℃ / スピーカー定格出力の条件

※ 2：「送信 5：受信 5：待受 90」の割合で繰り返し動作時。

※ 3：「送信 1：受信 9：待受 90」の割合で繰り返し動作時。

※ 4：15ch は呼び出し専用のため設定はお控え下さい。

～製品名「AI・NEED」の由来～

「AI」は Anti Isolation の略であり、製品名の「AI・NEED」を訳すると「反孤立 (孤独) の必要性」となります。日本語の読み方については「アイ・ニード」と呼び「アイ」には日本語の「愛」と「目」をかけてあります。「愛が必要」、「目配りが必要」などと言った意味にも受け取れます。地域の絆が失われて久しい近年に、本製品が地域コミュニケーションのあり方を再定義するものと確信し「アイ・ニード」と命名させて頂きました。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証について

●保証書 (別添)

この製品には、取扱説明書（本書）に保証書を添付しております。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●保証期間

保証期間は、お買い上げの日より 2 年間です。

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」(17 ページ) を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源を切って、お買い上げの販売店またはキューブワン情報株式会社にお問い合わせください。

本機の故障、誤動作、不具合等によって通話などの利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害につきましては、キューブワン情報株式会社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●保証期間中は・・・

正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはキューブワン情報株式会社が修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご呈示ください。

本機以外の原因 (衝撃や水分、異物の混入など) による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後は・・・

お買い上げの販売店またはキューブワン情報株式会社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

・補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

●持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

●修理料金の仕組み (有料修理の場合は次の料金が必要です。)

技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

送料：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

メモ

CUBE ONE（キューブワン） 地域連絡用無線　保証書

型名 / 製造番号	
※お客様	お名前
	ご住所　〒 お電話番号　（　　）
※ お 買 い 上 げ 日	※取扱販売店名　住所　電話番号
年　月　日	
保証期間 (お買い上げ日より)	
本体：　2 年	

お客様へお願い
お手数ですが、ご住所、お名前、お電話番号をわかりやすくご記入いただき、修理を依頼する場合にサービスの者にご呈示ください。

ご販売店様へ
お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書をお客様へお渡しください。

〈無料修理規定〉

1. 本保証書にご呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店またはキューブワン情報株式会社にて無料修理させていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店またはキューブワン情報株式会社営業窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず本保証書をご呈示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料になります。

（イ）本保証書のご呈示のない場合。
（ロ）本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
（ハ）使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれを原因として生じた故障及び損傷。
（ニ）故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
（ホ）お買い上げ後の取付け場所の移動、落下、冠水などによる故障及び損害。
（ヘ）火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、昆虫類の（ゴキブリ等）の混入による故障。
（ト）取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の故障及び損傷。
（チ）製造番号の改変及び、取り外した製品。

5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

（修理メモ）

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を規制するものではありませんので保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店またはキューブワン株式会社営業窓口にお問い合わせください。

CUBE ONE（キューブワン）

キューブワン情報株式会社
〒 998-0041
山形県酒田市新井田町 2-23

お問い合せ先
TEL　0234-24-3345
FAX　0234-22-8501
URL　http://www.cube-one.com
受付日　月曜日～金曜日（祝祭日・弊社休日を除く）
受付時間　8:30 ～ 17:30